



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2019年度 通常総会



1. 2018年度事業報告	1
2. 2018年度決算報告	8
3. 2019年度事業計画(案)	15
4. 2019年度予算(案)	21
5. 定款変更	23
6. 理事改選	24

日時：2019年6月2日(日) 15時～
場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2018年度事業報告：採決事項①

(1) 総括表

月	クラブ事業	関連事業への参加等
4	○ 新年度プログラム開始 14 第1回理事会 27 月刊うらすぼ vol. 7 28 本太中ウォーミングアップセミナー	01 みんなの学校開校式 15 みんなの学校第1回運営委員会
5	○ 浦和駒場体育館職員として1名派遣 ○ JV各種テニス教室 03 テニス交流大会 19 第2回理事会 28 定期監査 30 月刊うらすぼ vol. 8	19 元気アップ運営委員会 20 きた!Urawa フェスタ第2回実行委員会 22 彩の国SCネット第1回理事会
6	○ バドミントン基礎講習会(中学生) ○ JV各種テニス教室 ○ JVシニア筋トレ教室 02 2018年度定期総会 30 月刊うらすぼ vol. 9	02 第6回支え合い会議 09 きた!Urawa フェスタ第3回実行委員会 16 彩の国SCネット総会 16 ヒューマンエラー防止研修会 23 元気アップネットワーク総会 24 きた!Urawa フェスタ(本太中) 25 市総合型地域SC推進委員会
7	○ JV各種テニス教室 ○ JVシニア筋トレ教室 16 第3回理事会 28 実験理科教室(台風のため中止) 30 月刊うらすぼ vol. 10	03 小平奈緒氏トークイベント参加 22 健康フェア準備会 31 彩の国SCプロジェクト事業
8	○ JV各種テニス教室 ○ JV逆上がり教室 16 三世代サッカー広場 22~23 工作教室 25 第4回理事会 30 月刊うらすぼ vol. 11	01 元気アップ第1回運営委員会 09 彩の国SCネット第2回理事会 28 彩の国SCプロジェクト事業
9	○ JV各種テニス教室 ○ JVシニア筋トレ教室 ○ JV走り方教室 02 みんなのスポーツ交流・体験会 01 キッズテニス大会ドロー会議 09 キッズテニス大会実行委員会 24 第5回理事会 30 月刊うらすぼ vol. 12	08 第7回支え合い会議 08 みんなの健康調査実行委員会第1回準備会 18 彩の国SCプロジェクト事業 24 みんなの健康調査実行委員会第2回準備会
10	○ JV各種テニス教室 ○ JVシニア筋トレ 13 第12回キッズテニス大会 13 スポーツ鬼ごっこ県選手権大会参加 30 月刊うらすぼ vol. 13	03 さいたま市SC推進委員会第1回ワーキンググループ開催 09 彩の国SCプロジェクト事業 14 南筒公民館コスモスまつり参加 20 領家公民館まつり参加 20, 28 県総合型SC連絡会議部活支援取組発表
11	○ エンジョイテニスゲームレッスン ○ JV中学生バドミントン教室 ○ 原山中学校運動部活動支援事業 11 第6回理事会 30 月刊うらすぼ vol. 14	○ みんなの健康調査 01 彩の国SCネット第3回理事会 07 さいたま市SC推進委員会第2回ワーキンググループ開催 10 日本クラブサミット会議において貯筋運動の取組みについて報告 25 彩の国SCクラブミーティング

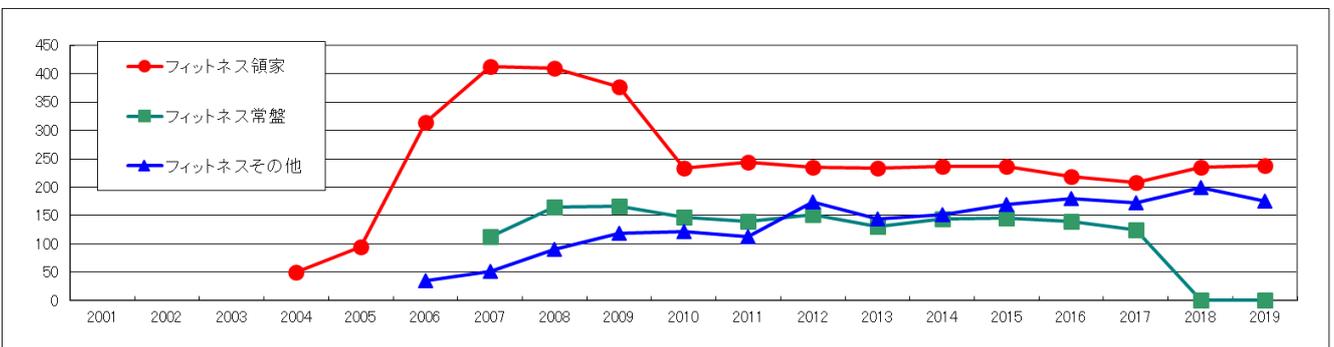
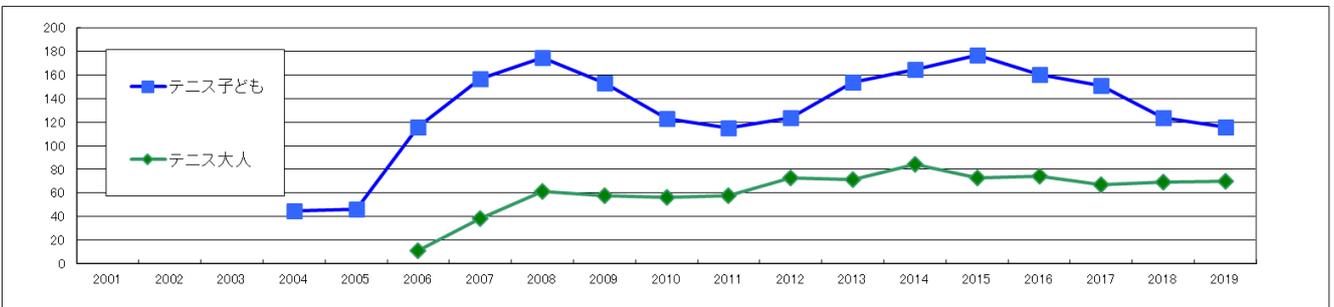
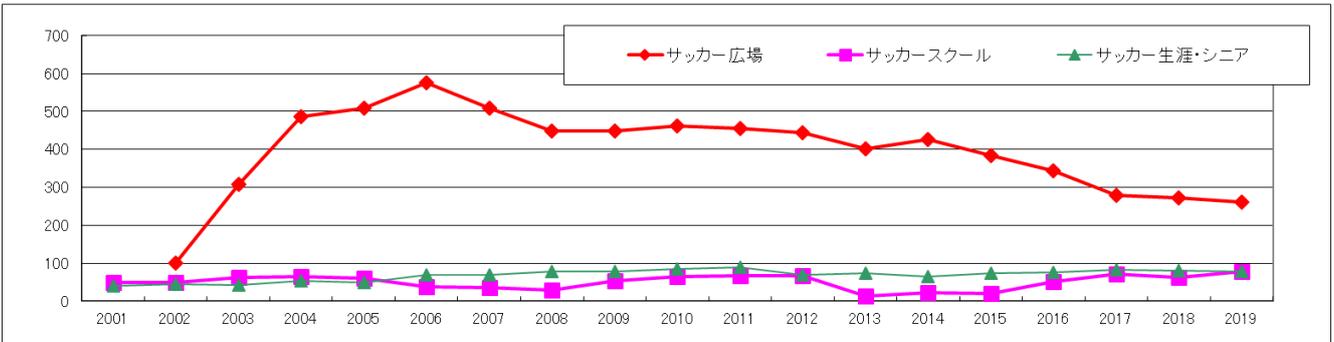
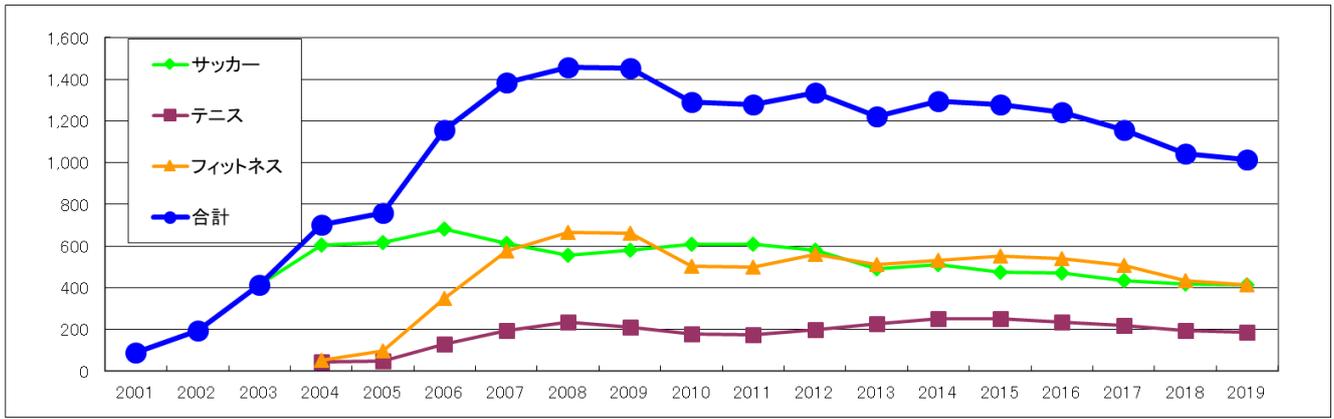
月	クラブ事業	関連事業への参加等
12	○ バドミントン基礎講習会第Ⅱ期 ○ 原山中学校運動部活動支援事業 07 リースづくり教室 15 第7回理事会 23 キッズテニス全国大会参加(団体優勝) 30 月刊うらすぼ vol. 15	19 さいたま市SC推進委員会第3回ワーキンググループ開催(スポーツシューレ勉強会) 24 元気アップ第2回運営委員会
1	○ バドミントン基礎講習会第Ⅱ期 ○ 原山中学校運動部活動支援事業 19 第8回理事会 27 女子サッカー交流会(記念総合) 30 月刊うらすぼ vol. 16	22 元気アップ運営委員会 27 第8回支え合い会議
2	○ JV中学生バドミントン教室 ○ バドミントン基礎講習会第Ⅱ期 ○ 原山中学校運動部活動支援事業 16 本太中ウォーミングアップセミナー 23 第9回理事会 24 みんなのサッカー交流会(埼玉) 28 月刊うらすぼ vol. 17	06 彩の国SCネット第4回理事会 10 みんなの健康フェア準備会 24 彩の国SCネットステップアップ研修会 26 地域スポーツ体制のあり方を語る会開催(東京スポーツ会館)
3	○ JV中学生バドミントン教室 10 みんなの健康フェア 21 テニス交流大会 31 第10回理事会	05 女子サッカー検討会議 06 みんなの健康フェア準備会 10 みんなの健康フェア開催 10 さいたま市SC推進委員会第4回ワーキンググループ開催 18 市総合型地域SC推進委員会 24 元気アップ第3回運営委員会

(2) 会員数

- ・ 漸減傾向が変わらず、特に、サッカー広場とキッズテニスの減少は要注意です。
- ・ 広報ツールを有効に活用するとともに、プログラムについても要確認・検討が求められています。

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402	425	383	343	278	272	260
サッカースクール	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14	22	20	52	72	63	77
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73	65	73	76	82	81	77
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154	165	177	160	151	124	116
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71	84	73	74	67	69	70
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234	236	236	219	208	235	238
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131	144	146	140	125	0	0
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144	152	169	180	173	199	176
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489	512	476	471	432	416	415
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225	249	250	234	218	193	186
フィットネス				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509	532	551	539	506	434	414
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223	1,293	1,277	1,244	1,156	1,043	1,015

*5月末



(3) 年度当初事業計画と成果

2018年度当初事業計画	成果
<p>1. 全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どものスポーツ環境の充実 ◆大人のスポーツ環境の充実 ◆シニアのスポーツや運動環境の充実 <p>を目指しており、これを実現するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆他にはない受け皿を用意していく ☆使える場所を増やす ☆地域とつながる・つなげる <p>活動を展開していきます。</p>	<p>子どものプログラム（サッカー、テニス）で会員減が続いていることについて原因分析・対策が進んでいない。</p> <p>原山中外部指導者派遣に協力できたことで、中学校や市との連携について糸口もみえてきた</p>
<p>【プロジェクト】</p>	
<p>(1) こどものスポーツに関する考え方の整理</p> <p>(2) 中学生アスリートサポートプロジェクト</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) コンディショニングサポート 2) 中学女子サッカー支援 3) 部活スタートアップ講習会 4) 指導人材ネットワーク <p>(3) パラ種目体験・交流事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●未着手 <p>○1年間継続できた。アンケート調査も開始。</p> <p>△継続開催できたが増加せず</p> <p>○継続開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●未着手 <p>○みんなのスポーツ交流会、みんなのサッカー交流会が開催できた</p>
<p>【通常事業】</p>	
<p>(1) クラブメンバーシップを育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。 ・家族で参加しやすいクラブとなることを目指します。 ・会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。 	<p>△スタッフ意見交換会を開催した。ただし参加種目に偏りがあった（1回15名参加）</p> <p>△三世代サッカー広場は開催でき参加者には好評であったが告知が遅れ参加者が少なかった</p> <ul style="list-style-type: none"> ●イベント等に会員の参加が少ない
<p>(2) 広報・PRに力を入れます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の確保、クラブの認知度向上を目指して広報・PRに皆で取り組みます。 ・ニュースの配布先を増やします。 	<p>△元気アップニュースと合冊したことで、配布可能先を増やすことができた</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ニュースの定期配布ができていない
<p>(3) 第12回キッズテニス大会 inS A I T A M A</p>	<p>○10/13に開催した。大会122名、教室40名参加</p> <p>本太キッズは12月全国大会で優勝</p>
<p>(4) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進</p>	<p>△市委員会WGを開催、</p> <p>○スポーツシューレ勉強会開催。</p>
<p>(5) 駒場体育館指定管理事業の充実等</p>	<p>△職員送り込むも退職</p> <p>○健康フェア、みんなのスポーツ交流会など実施</p>
<p>(6) スポーツ用品リユースプロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●新たに取組みができなかった。収集物未整理
<p>(7) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> ①彩の国SCネットワーク事務局 ②クラブの拠点づくり ③スポーツ推進委員や少年団との連携 	<p>○継続的に担当</p> <p>△事務所移転検討したが未達。</p> <p>△イベントにおいて連携</p>
<p>2. プログラム</p> <p>(1) サッカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場の会員増加、プログラムの充実をはかります ・中学女子サッカーのプログラムについて関係機関と連携して会員増・充実を図ります ・生涯コースの会員を増やします ・スーパーシニア広場の会員増をはかります 	<ul style="list-style-type: none"> ●広場は増加せず。改定効果見られず。 ●連携した取組みできなかった。 <p>△会員は増減なし</p> <p>△生涯コースに大きな変化はない、</p> <p>○SSは皆さん元気に続けている（高出席率）</p>

<p>(2) テニス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テニス会員の増加を目指します。 ・ 自前のテニスコートの確保。 ・ 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します ・ 駒場体育館の自主事業を積極的に進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員数は減少 △ 大きな変化はないが新たな可能性が見えた ○ 市民大会への参加は徐々に増えている ○ 自主事業は定着してきた
<p>(3) フィットネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の増加、クラス数の増加を図ります ・ スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります ・ のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります ・ シニア対象プログラムの会員増加を図ります ・ 貯筋運動の普及を図ります 	<ul style="list-style-type: none"> △ 増えていない ○ 週末利用の可能性が出てきた ○ スポーツ鬼ごっこ県大会に参加 ● シニア健康教室は減少し人数が厳しいクラス有
<p>(4) 卓球</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 指導者（コーチ役）の安定的な確保を目指します 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学部活サポートの役割を果たしている ● 後継者探しが必要
<p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく啓発に取り組みます ・ 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 星空の複数の参加者がイベントスタッフとして参加してくれるようになってきた ● 未着手

(総論)

- ✓ 子どもむけのプログラムの会員数減少、成人会員の高齢化が目立ち、子どもと、中堅世代の会員確保が課題となってきました。
- ✓ プログラムに参加されている方々のクラブ事業への参加などが進まない中、継続・発展にむけて新たな人材の確保や団体との連携の必要性を感じています。
- ✓ みんなのスポーツ交流会やサッカー交流会、健康フェアなど、関連機関との連携プログラムの方向性が定まってきた。今後は、これらを安定的に行っていくための財源確保が必要です。
- ✓ 社会的には、部活動改革への注目度が一層高まり、中学生のスポーツ環境の改善は待ったなしの状況を迎えています。浦スポでは、市事業として行われた部活動改革事業に協力し、原山中学校への指導者派遣を短期間だけ行いました。このほか女子中学生サッカーなども継続しているが、さいたま市教育委員会との意思疎通や連携が十分とは言えない状況でした。
- ✓ 一方、本太中学校のサポートプロジェクトは、ゆっくりであるが着実な歩みを続けています。これからの展開にむけて周辺の巻き込みが重要となってくるものと考えます。
- ✓ クラブハウスの移転については、候補物件が出たものの費用面での不安から実現しませんでした。

(各論)

【プロジェクト】

1. 子どものスポーツに関する考え方の整理
 - ✓ 具体的な取組みには至りませんでした。スポーツ医科学分野の既存資料などをもとに毎回の理事会で話題となり意見交換を進めています。
 - ✓ 月刊ウラスポでも数回にわたり情報提供等を行ってきました。
2. 中学生アスリートサポート事業
 - ✓ 前述したように本太中学校との連携が着実に進みつつありますが、クラブだけでできることは限られており、今後、周辺の団体との協力や人材の確保が重要となると認識しています。

- ✓ 市の事業に協力し、原山中に5名を派遣（11月～2月／ソフトテニス、バレー、陸上、バドミントン、女子サッカー）しました。
- ✓ 星空スポーツ広場の時間を利用し、中学部活初心者向けバドミントン講習会を開催しました。
- ✓ 早稲田大学広瀬教授（AT）と共同し、中学部活サポートプロジェクトを継続しています。
- ✓ 部活道との連携事例として、埼玉県のクラブ連絡会議や、全国の有志との勉強会などで取組みを報告しました（県2回、全国1回）

3. パラ種目体験・交流事業

- ✓ 9月にみんなのスポーツ交流会を開催し、車いすバスケットボール体験、ボッチャ体験会を実施しました。
- ✓ 2月にみんなのサッカー交流会として、ブラインドサッカー、CPサッカー、デフサッカーとの連携が図れた。200名を超える参加がありました。
- ✓ 2つのイベントをとおして、各団体と連携がとれるようになりました。
- ✓ 今後は、クラブメンバーの参加を増やしていくことが課題です。

【通常事業】

1. クラブメンバーシップを育む

- ✓ スタッフ会議を開催し、限られた時間ですが、全体事業として行っていることについて意見交換ができました。
- ✓ ただし参加された方が指導者の一部だったため、今後は全てのスタッフの参加や意見交換の場を設けていくことが課題として残りました。
- ✓ 共通イベントへのプログラム会員の参加が少ないことも課題となりました。

2. 広報・PR

- ✓ 元気アップネットワークのお知らせと合わせることで、配布先が広がりました。
- ✓ 配布が定例的に行われていない状況は見直す必要があります。

3. キッズテニス大会

- ✓ 第12回を開催しました。
- ✓ 全国大会にも参加し、カテゴリー優勝（本太キッズ）を果たしました。

4. 他地域SCとの連携

1) さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会

- ・ 役員改選で浦スポから委員長に就任し、2017年に引き続きWGを開催し、提言を提出しました。
- ・ スポーツシューレ勉強会を一般公開型で開催しました。
- ・ みんなのサッカーでは、美園SSCと協力して行いました。

2) 彩の国SCネットワーク

- ・ ネットワーク事務局を担当しています（小川事務局長）

5. 浦和駒場体育館指定管理事業

- ✓ 3期目（2018年4月～2023年3月まで）を受託できましたが、評価は次点事業者と僅差（実績点で逆転）であり、継続にむけてはよりいっそうの努力が必要と受け止めています。

- ✓ クラブから職員を1名派遣することとなりましたが、諸事情により前期のみとなりました（2018年5月～9月）。
- ✓ 2019年度は年度途中から1年間以上にわたる改修工事が予定されていますが、再開後に盛り返していくための検討が必要と考えます。

6. スポーツ用品リユース

- ✓ 進められませんでした。

7. その他

1) 各種会議等参加

① 元気アップネットワーク

- ・ みんなの健康フェアなど、イベントの企画、運営支援を担当しました。
- ・ 元気アップサロンに定期的にスタッフを派遣しています（月に1度は浦スポ担当。小川さんと片倉さんが交互に軽運動などを指導）

② きた！Urawa フェスタ2018実行委員会

- ・ フェスタ2018の企画・運営に参加しました。

【通常事業】

1. サッカー

- ✓ サッカー広場の会員減少（回復せず）は重大な課題です。
- ✓ 中学女子プログラムについては、連携会議において全体像を整理していく必要があります。

2. テニス

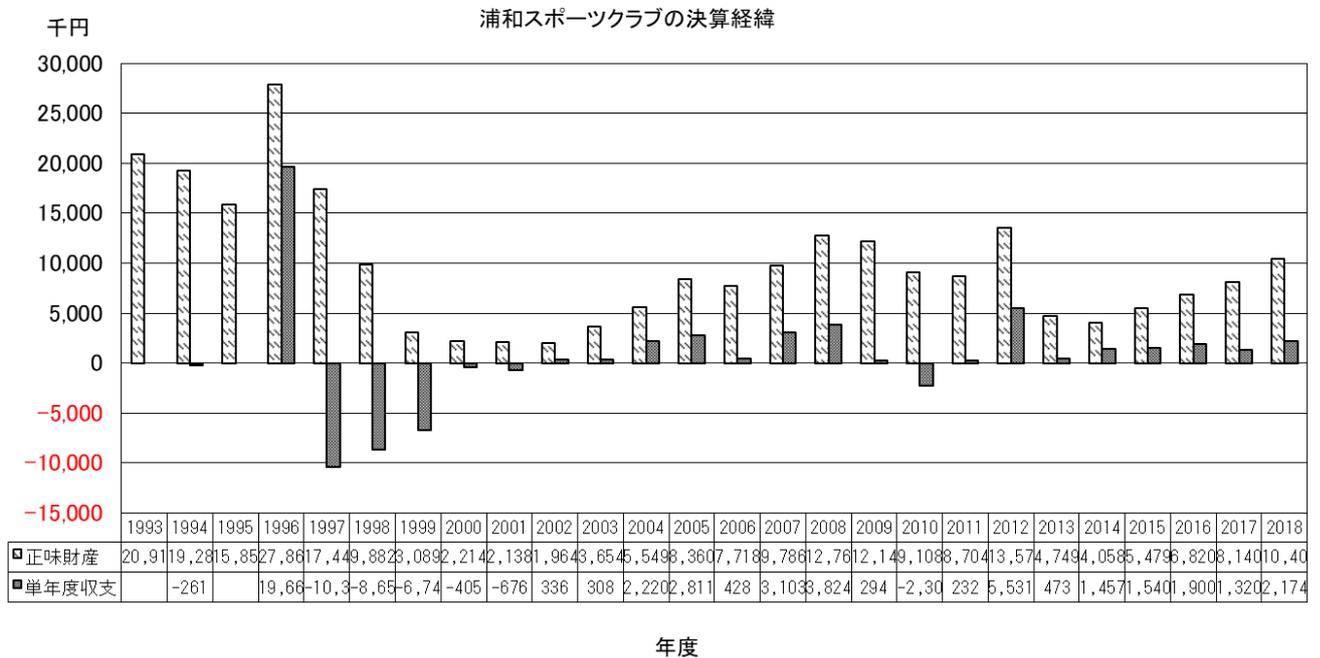
- ✓ 小学校における会員減が問題になってきました。
- ✓ シニア世代の体力・技術力の差に起因する課題が散見されるようになってきました。
- ✓ レベルにあわせた場づくりが必要なようです。

3. フィットネス

- ✓ スタジオフィットネスプログラムについては、会員募集にむけて種々の取組みを行ってきました。
- ✓ シニア健康教室、太極拳の人数減について対応策が必要です。

2. 2018年度決算報告（2018年4月1日～2019年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約4,031万円となりました。会費等の収入は約3,863万円となりました。昨年度より約100万円の減収となりました。会員減の影響が現れました。
- 助成金は、埼玉県障がい者スポーツ協会による10万円（みんなのサッカー交流会分）のみです。
- 単年度の経常収支で217万円の黒字になりました。



■ 年度収支の経年変化（単位：千円） ■

活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正 会 員 受 取 会 費	95,000		
賛 助 会 員 受 取 会 費	100,000	195,000	
【受取寄付金】			
受 取 寄 付 金		8,102	
【受取助成金等】			
受 取 補 助 金		100,000	… 障害者スポーツ活動支援事業
【事業収益】			
事 業 収 益		38,627,526	
【その他収益】			
受 取 利 息	27		
雑 収 益	535,242		… 簡易課税の消費税調整差額
用 具 等 販 売	845,105	1,380,374	
経 常 収 益 計			40,311,002
【経常費用】			
【事業費】			
(人 件 費)			
給 料 手 当	1,430,000		… 駒場職員派遣分
臨 時 雇 賃 金	14,950,830		… 各プログラム謝金
通 勤 費	253,052		… 広場学生
法 定 福 利 費	585,420		… 駒場職員派遣分
人 件 費 計	17,219,302		
(その他経費)			
諸 謝 金	2,616,574		… ハレエ、体操
印 刷 製 本 費	69,103		… 地域事業チラシ、キッズテニス大会チラシ
旅 費 交 通 費	78,694		… TFP交通費
車 両 費	249,784		… ガリソン、車検、自動車保険
消 耗 品 費	739,793		… ボール、シャトル、ネット
用 具 等 販 売 原 価	975,687		… エフォーム
修 繕 費	50,000		… スタジオエアコンクリーニング
賃 借 料	3,232,592		… グラント代、コート代、体育館使用料
登 録 費	123,321		… サッカー協会、テニス協会
保 険 料	594,780		… 総合型傷害保険、スポーツ安全保険
外 注 費	1,949,836		… TFPインストラクター派遣料、サッカー広場派遣料
雑 費	107,906		… 卒業記念品、イベント参加賞等
そ の 他 経 費 計	10,788,070		
事 業 費 計			28,007,372
【管理費】			
(人 件 費)			
給 料 手 当	3,055,000		
ア ル バ イ ト 給 料	2,236,665		
通 勤 費	180,000		
法 定 福 利 費	683,611		… 社会保険料、労働保険料
福 利 厚 生 費	526		… お茶代
人 件 費 計	6,155,802		
(その他経費)			
印 刷 費	173,587		… ニュース印刷費
会 議 費	9,983		… 懇親会
旅 交 通 費	648		
通 信 運 搬 費	723,709		… ニュース郵送、電話、郵便、レンタルサーバー
事 務 消 耗 品 費	124,187		… 文具、用紙、封筒
備 品 消 耗 品 費	105,244		… ソフト更新、トナー・インク等
修 繕 費	3,887		… 窓フィルム
水 道 光 熱 費	382,428		… スタジオ・事務所電気代
賃 借 料	1,488,634		… 事務所、駐車場
広 告 宣 伝 費	50,800		… HP管理費、のぼり旗
減 価 償 却 費	94,270		… 空調、印刷機、コピー機
保 険 料	178,470		… 損害保険、火災保険
諸 会 費	30,631		… NPOセンター、彩の国ネット、元気アップ、おまつり他
慶 弔 費	12,160		
リ ー ス 料	192,705		… セコム、AED、コピーカッター料
租 税 公 課	1,050		
支 払 手 数 料	376,964		… 銀行等、税理士報酬
雑 費	24,206		… ごみ処理費用、洗剤、ごみ袋他
そ の 他 経 費 計	3,973,563		

管 理 費 計	10,129,365	
経 常 費 用 計		38,136,737
当 期 経 常 増 減 額		2,174,265

【経常外収益】

経 常 外 収 益 計	0
-------------	---

【経常外費用】

経 常 外 費 用 計	0
税引前当期正味財産増減額	2,174,265
当期正味財産増減額	2,174,265
前期繰越正味財産額	8,140,010
次期繰越正味財産額	10,314,275

【活動計算書の注記】

【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は次頁の通りです。

【固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高】

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
車両（ハイエース）	1,443,000	1,442,999	1
建物付属設備（施設改修）	4,463,026	4,463,026	0
什器備品（空調設備）	1,470,000	1,469,999	1
リース資産（印刷機1）除却	385,000	385,000	0
リース資産（印刷機2）	360,000	84,000	276,000
リース資産（コピー機）	444,000	444,000	0
器具及び備品（製氷機）	200,000	22,266	177,734
合計	8,765,026	8,311,290	453,736

【借入金の増減内訳】

借入金はありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

事業別損益の状況（別紙）

(単位：円)

科目	サッカー	フットサ	テニス	その他	事業部門計	管理費計	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						195,000	195,000
2. 受取寄付金				100,000	100,000	8,102	8,102
3. 受取助成金等	14,525,610	12,572,446	7,839,911	4,451,396	39,389,363	-761,837	100,000
4. 事業収益	850,850	3,639			845,103	535,271	38,627,526
5. その他収益	15,376,460	12,576,085	7,839,911	4,551,396	40,334,466	-23,464	1,380,374
経常収益計							40,311,002
II 経常費用							
1. 人件費	4,884,250	3,445,000	4,879,800	3,171,780	16,380,830	5,291,665	21,672,495
給料	232,856	20,196			253,052	180,000	433,052
賃金	388,470			196,950	585,420	684,137	1,269,557
通勤費							
法定福利、福利厚生							
2. その他経費		2,547,129	47,306	69,445	2,616,574	173,587	2,616,574
諸謝金	1,537	1,593		20,204	69,103	9,983	242,690
印刷製本費	249,784	77,157			78,694	648	9,983
会議交通費					249,784		79,342
会費							249,784
旅費							723,709
車両運搬費	108,883	26,429	199,073	405,408	739,793	229,431	969,224
消耗品費	975,687				975,687		975,687
用具等販売原価	0	50,000			50,000	3,887	53,887
修繕費						382,428	382,428
水道光熱費	787,226	2,037,842	245,163	162,361	3,232,592	1,488,634	4,721,226
賃貸借料	107,221	0	16,100		123,321		123,321
登録宣伝費						50,800	50,800
広告償却費	249,753	138,760	98,767	107,500	594,780	94,270	94,270
減価償却料						178,470	773,250
保険料						30,631	30,631
諸リース料						192,705	192,705
リース手数料						376,964	376,964
支払税金						1,050	1,050
租外注用	777,780	1,172,056			1,949,836		1,949,836
外慶弔費						12,160	12,160
雑費	6,684	491	60,191	40,540	107,906	24,206	132,112
経常費用計	8,770,131	9,516,653	5,546,400	4,174,188	28,007,372	10,129,365	38,136,737
当期経常増減額	6,606,329	3,059,432	2,293,511	377,208	12,327,094		2,174,265

※その他の部門は、卓球・星空スポーツ広場・駒場自主事業・地域事業

貸 借 対 照 表

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

2019年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
（現金・預金）			
現金	236,399		
普通預金	11,110,040		
現金・預金計	11,346,439		
（売上債権）			
未収金	531,514	・・・サッカー一般、駒場自主事業他	
売上債権計	531,514		
（その他流動資産）			
前払費用	671,088	・・・スポーツ傷害保険、損害保険、登録費	
その他流動資産計	671,088		
流動資産合計			12,549,041
【固定資産】			
（有形固定資産）			
建物附属設備	1	・・・空調機械	
車両運搬具	1	・・・ハイース	
器具及び備品	177,734	・・・製氷機	
リース資産	276,000	・・・印刷機	
有形固定資産計	453,736		
（無形固定資産）			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	76,440		
（投資その他の資産）			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	746,000		
固定資産合計			1,276,176
資産の部合計			13,825,217
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	2,227,296	・・・貸金、謝金、交通費	
前受金	65,664	・・・会費、広場シャツ代	
預り金	153,502	・・・源泉徴収税、雇用保険	
未払消費税等	766,400		
流動負債計	3,212,862		
【固定負債】			
リース負債	298,080		
固定負債計	298,080		
負債の部合計			3,510,942
		《正味財産の部》	
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	8,140,010		
当期正味財産増減額	2,174,265		
正味財産計	10,314,275		
正味財産の部合計			10,314,275
負債・正味財産合計			13,825,217

財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

2019年 3月31日 現在

【流動資産】

(現金・預金)

現金	236,399
普通預金	11,110,040
埼玉りそな	(1,394,729)
ゆうちょ	(1,894,080)
郵便振替口座	(3,779,782)
城北信用1	(41,428)
施設費積立	(4,000,021)
現金・預金計	11,346,439

(売上債権)

未収金	531,514	・・・サッカー一般、駒場自主事業他
売上債権計	531,514	

(その他流動資産)

前払費用	671,088	・・・スポーツ傷害保険、損害保険、登録費
その他流動資産計	671,088	

流動資産合計

12,549,041

【固定資産】

(有形固定資産)

建物附属設備	1	
車両運搬具	1	・・・ハイース
器具及び備品	177,734	・・・製氷機
リース資産	276,000	・・・印刷機
有形固定資産計	453,736	

(無形固定資産)

電話加入権	76,440
無形固定資産計	76,440

(投資その他の資産)

敷金	746,000
投資その他の資産計	746,000

固定資産合計

1,276,176

資産の部合計

13,825,217

【流動負債】

未払金	2,227,296	・・・貸金、謝金、交通費
前受金	65,664	・・・会費、広場シャツ代
預り金	153,502	
健康保険	(26,666)	
厚生年金	(45,750)	
雇用保険	(24,530)	
源泉徴収税	(56,556)	
未払消費税等	766,400	
流動負債計	3,212,862	

【固定負債】

リース負債	298,080
固定負債計	298,080

負債の部合計

3,510,942

正味財産

10,314,275

監査報告書

令和元年 5月 23 日

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ
理事長 小野崎 研郎 殿

監事 三戸 一嘉 

監事 柴崎 栄一 

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの 2018 年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査の結果の意見は次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの平成 30 年 3 月 31 日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上

3. 2019年度事業計画（案）：採決事項③

（1）会議・行事等

月	日	行 事	会 場
4月	07日（日） 13日（土） 27日（土）	スタッフ会議 また！Urawaフェスタ実行委員会 理事会（第1回）	浦和コミセン クラブ事務所 "
5月	11日（土） 19日（日） 20日（月） 23日（木）	また！Urawaフェスタ実行委員会 理事会（第2回） 彩の国SCネットワーク理事会 監査	クラブ事務所 " スポーツ総合センター クラブ事務所
6月	02日（日） 08日（土） 15日（土） 23日（日）	2019年度 定期総会 また！Urawaフェスタ実行委員会 彩の国SCネットワーク総会 また！Urawaフェスタ2019 市総合型地域SC推進委員会	クラブ事務所 " さいたま市民会館うらわ 本太中学校 市役所
7月	27日（土）	理事会 実験理科教室	クラブ事務所 クラブ事務所"
8月	31日（土）	理事会 3世代サッカー広場 みんなのスポーツ交流会	クラブ事務所 駒場競技場 浦和駒場体育館
9月	21日（日）	理事会 みんなの健康フェア	クラブ事務所 浦和駒場体育館
10月	12日（土）	理事会 第13回キッズテニス大会 in SAITAMA	クラブ事務所 浦和駒場体育館
11月		浦和駒場体育館改修工事 理事会	クラブ事務所
12月	21日（日）	理事会 女子サッカー交流会 スタッフ指導者会議	クラブ事務所 記念総合体育館
1月		理事会	クラブ事務所
2月	下旬	理事会 みんなのサッカー交流会	クラブ事務所 埼玉スタジアム
3月		理事会	クラブ事務所

*適宜 JV会議を実施

(2) クラブ全体として

《基本的な考え方》

- 自立・自律：運営のベースは会費を主として、会員の中で物事を決めていく
- 持続・継続：毎週、毎月、毎年継続していけるようにする
- 共益・地益：共益を目指す互助組織だが、地域が良くなることが会員の益になると考える

《目指すところ》

- ◆子どものスポーツ環境の充実
- ◆大人のスポーツ環境の充実
- ◆シニアのスポーツや運動環境の充実

《取組み》

- ☆他にはない受け皿を用意していく
- ☆使える場所を増やす
- ☆地域とつながる・つなげる

本年も、上記の考え方を継続します。

また、これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、2020 レガシーにもなると言われるパラスポーツとの交流、共生社会にむけた取組みを進めるものとします。

一連の取組み姿勢を示すためJ F A グラスルーツ宣言賛同団体として6分野全てに登録しています。

I プロジェクト

1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

主に本太中学校との連携により、以下の事業を実施し中学生のスポーツ環境向上のモデルケース構築につなげます。

なお、2019年度運動部活動改革プラン（スポーツ庁）の採択が決定（5/31）したため、この予算も活用して実施します。

①部活動改革事業

部活道と地域スポーツとの新たな連携の形を検討し、できるところから実行していきます。

この取組みを進めながら、地域の人材のネットワーク化もはかっています。

あわせて、クラブの活動場所の確保も進めることとなります。

（取り組み例）

- ・サッカー部、バレー部、バスケット部の社会人活動との連携、指導者サポート
- ・テニス部への指導者サポートとテニスコートの活用
- ・バレーやバスケットボールのサークルとの連携

②コンディショニングサポート事業

引き続き、以下のことに取組みます。

- ・協議会開催（本太中学、浦スポ、広瀬教授、地域の専門家、市教育委員会（オブザーバー参加））
- ・コンディショニング調査（問診、体組成測定等）
- ・コンディショニング講習会開催（栄養、休養、リハビリ等）

③部活スタートアップ講習会

昨年度と同様にバドミントン講習会を実施します。

④指導人材ネットワーク

部活サポートの拡大にむけて、地域の指導人材のネットワークと掘り起こしを行います。

2) 中学女子サッカー支援プロジェクト

昨年度までの取組みをベースに、市内の環境改善がさらに進むよう取り組みます。

- ・交流会の開催
- ・原山中、常盤中等との連携
- ・その他のクラブとの連携、呼びかけ

3) 子どものスポーツに関する考え方の整理 2018年度未着手・再掲

私たちは、クラブのプログラムをとおして子どもの生活のほんの一部に関わるに過ぎません。週に1～2時間だけの関わりで人格形成に影響を与えるなどと軽々しくは言えないものと考えます。

でも、子ども達の心は繊細です。ちょっとしたことでスポーツが嫌いになってしまったり、大きなストレスがかかったりしてしまうこともあります。一方で、スポーツには気分転換や、達成感・成功体験を得ることで気持ちを前向きにさせていくきっかけとなることも知られています。

クラブのプログラムがどの程度影響するのか、効果を発揮するのかわかりませんが、子どものスポーツに関わるものとして、子どもたちがどう育っていくのか、スポーツを好きになって続けていく基礎をつくるこの時期に子ども達にどう接して、何を伝えていくべきか、私たちの考えを整理することが、あらためて必要だと考え、プロジェクトチームをつくり検討を進めます

4) インクルーシブ推進プロジェクト（パラ種目交流・体験）

- ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会を開催します。
- ・8/31にみんなのスポーツ交流会を開催します
- ・2月下旬にみんなのサッカー体験会（第3回）を開催します。今年度は連携する障がい者サッカーの種類をさらに増やします

5) 環境整備プロジェクト

- ・スポーツをする場の確保、改善のため、地域の様々な団体・機関と連携して取り組みます。

II 通常事業

1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ・指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブのメンバーとして活動する、「お客さま」で終わらないクラブにしていきます
- ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。
- ・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。

2) 広報・PRに力を入れます

- ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。
- ・各種イベントの市報への掲載を着実に行っていきます。

3) 「第13回 キッズテニス大会 inSAITAMA」の開催

期日：2019年10月12日（土）

場所：浦和駒場体育館

4) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ・さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会に参加し、市内クラブやスポーツ協会とのネットワークを密にして、地域スポーツクラブの社会的価値向上に取り組めます。

5) 駒場体育館指定管理事業の充実等

- ・地域の健康づくりに貢献する指定管理者の実現のため、多年代の健康チェックと運動をとおした交流イベントを開催します。
 - 8月31日のみんなのスポーツ交流会を開催します。
 - 9月21日に第4回健康フェアを開催します。
- ・地域のスポーツ振興にむけて体験教室等を増やしていきます。

6) スポーツ用品リユースプロジェクトの継続

- ・昨年度再開したリユースプロジェクトを遂行し、今後も取り組みを継続していきます。

7) そのほか

- ・彩の国SCネットワークの事務局を担います。
- ・スポーツ推進委員や少年団など地域のスポーツ機関・組織との連携を高めます。
- ・地域課題の解決に取り組む団体や機関との連携も進めます。

8) プログラム

①サッカー

- 広場の会員増加、プログラムの充実をはかります
- 中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります
- 生涯コースの会員を増やします
- スーパーシニア広場の会員増をはかります

②テニス

- テニス会員の増加を目指します
- テニスコート確保に努めます
- 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します
- 駒場体育館自主事業を積極的に進めます

③フィットネス

- 会員の増加、クラス数の増加を図ります
- スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります
- シニア対象プログラムの会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

④卓球

- 指導者（コーチ役）の安定的な確保を目指します

⑤その他

- 星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく、これからも啓発に取り組むとともに、クラブ事業への参加を促します
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます

○スポーツプログラム (2019)

部門	コース	概要	
サッカー	広場	幼稚園生～小学6年生を対象に、サッカーで遊ぼうを合い言葉に、週1回1時間、ミニゲームを中心に活動。 女子クラスには、小学生から成人女性まで参加	
	U12 スクール	小学校4～6年生を対象として、個人技術の習得を目的としたクラス。水曜日午後7時・土曜午後7時～浦高。	
	U15 女子スクール	中学生女子を対象としたスクール活動。合同部活動の代替 木曜日17時半～19時 駒場サブ	
	中・高生コース	休止	
	生涯	生涯スポーツとして楽しみながらサッカーを続けることを目的に活動。選手を目指さずに続けたい中学生や高校生も参加可。	
	スーパーシニア 広場	60歳以上を対象。 木曜日サッカー広場の前の時間（13時～15時頃）に実施。	
テニス	子ども	キッズテニス	幼稚園年中～小学3年生を対象に、体育館で行うスポンジボールのテニス。駒場サブ、北浦和小（小学生のみ）で開催。
		インドアテニス	小学生高学年を対象として、キッズよりやや固めのボールで実施。本太、中尾、三室小の体育館でそれぞれ開催。
		ジュニアテニス	小学生を対象とした、屋外での本格的なテニス。平日夜のナイター練習。主に天沼テニスコート。
	一般		ジュニアテニスの送迎で同行する保護者の方々を対象に、一般向けのクラスを開催。
		初心者	初心者向けクラス。ここからステップアップしてください！
		初級	初級者を対象に、初歩から丁寧に教える。市営コート他で開催。
		中級	中級者を対象に、市営コート他で開催。
		シニア	シニア世代を対象としたコース。市営コート他で開催
フィットネス	スタジオプログラム	別表	
	のびのびスポーツ広場	様々なスポーツをとおして、総合的に運動能力を高める。 ■年中・長クラス ■小学校低学年クラス ■小学校高学年クラス	
	スポーツ鬼ごっこ	新設。スポーツ鬼ごっこに特化したプログラム	
	太極拳	主に高齢者を対象としたプログラム。楊明時太極拳。	
	ノルディックウォーク	街中ウォークから見沼たんぽウォーク。時には遠出もあります。	
	バレエ	和泉伽甫留バレエ教室との共同開催。幼稚園～小学生。	
卓球		全年代対象にレベルアップをめざし、浦和高校体育館を中心に開催 日曜19時～（主に中高生）	
地域貢献 社会貢献	星空スポーツ広場	浦和高校グラウンド及び体育館。広く参加できる場として運営 サッカー、バドミントン、卓球。	
	スポーツ用品リユース プロジェクト	開発途上国へのスポーツ用品（中古）の提供などを実施。これまで、ケニア、アフガニスタン等に寄贈。 中古テニスボールの回収と学校への寄贈	
	学び・遊び	理科実験教室など、様々なプログラムを、地域のボランティアの皆さんとともに提供していきます。	
クラブライフ魅力アップ事業		クラブ会員が楽しみながら交流できる各種イベントや、各プログラムに+αを提供。	

～ 領家スタジオ プログラム ～ (斜体文字のクラスは男性も参加可)

	月	火	水	木	金	土
9:10 ∩ 10:00	アロマ YOGA	ピラティス	コアヨガ	シニア筋トレ 9:00～10:00	プラーナ(気)ヨガ	朝ヨガ 9:30～10:20
10:20 ∩ 11:10	アロマ YOGA	ストレッチ&バレエ	フィットネス フラ	コーディネーション・ ピラティス	ピラティス (託児あり)	有酸素トレーニング* 短期クラス 10:40～11:30
11:30 ∩ 12:20			アロマ YOGA			
13:30 ∩ 14:20			シニア YOGA	ノルディック ウォーキング* 14:00～15:30		
		バレエJr. I 17:30～19:00			バレエ幼児 16:00～16:50	
		バレエJr. II 18:40～20:10			バレエJr. I 17:00～18:10 バレエJr. II 18:30～20:00	

～インストラクターからのクラス紹介～

月曜から順に掲載

アロマYOGA	アロマの香りに包まれた空間で、呼吸に合わせて流れるように動いていくフロースタイルのヨガを行います。呼吸法、瞑想、時には陰ヨガetc...と、ヨガを深く楽しんでいきます。忙しい日常からひととき離れて、心も体も癒される、大切な時間を一緒にしましょう!
ピラティス	深い呼吸を行いながら、体幹部の強化。筋バランスを整え、また全身を気持ちよくなるストレッチをとりいれながら、理想的な姿勢を目指します。
ストレッチ&バレエ	子どもの頃、憧れていたバレエ。お様が習い始めたのと同じ趣味を持ちたい…。など、どんな理由でもお気軽にいらしてください。ゆっくり無理のないストレッチや筋肉トレーニングで動きやすい体づくりながら、音楽を楽しみ、踊りを楽しみながら、いつもの生活をより豊かなものにできたらと思います。
コアヨガ	呼吸と体の中心に高い意識を持ち、ポーズを作りながら心と体のバランスを整えます。インナーマッスルを鍛え代謝の良い体作りを目指します。
フィットネス フラ	フィットネスとフラダンスを融合させたエクササイズです。ハワイアンミュージックに合わせて、楽しく優雅に踊りながら体力作りにも最適です。
シニアYOGA	身体を隅々まで丁寧にほぐしてから、無理のないヨガのポーズをゆっくりと行っていきます。呼吸を意識して動いていくと、心も体も芯からくつろいで、すっきりと爽快な気分になります。ご自分のペースで大丈夫! 笑顔あふれる和やかなクラスで、ヨガを楽しみましょう。
シニア筋トレ	高齢者が無理なく筋力UP出来るように、トレーニング法について学びます。筋力の維持向上は、シニアが快適な生活を送るための一助になります。一人ではなかなか続かない運動も、身近なところで、一緒に楽しく続けましょう。
ノルディック・ウォーキング	ポールを使った簡単な歩行運動です。効果的な有酸素運動として、下半身だけでなく腕、上半身の筋肉などの全身(90%の筋肉)を使うエクササイズになります。メタボ対策に最適で、脂質異常症や高血圧、糖尿病で過度の運動ができない方でも無理なく始められる効果的な全身運動ができ、医学界でも注目されています。シニアスポーツを考えている方に最適です。領家スタジオを拠点として、郊外にも出かけます。
プラーナ(気)ヨガ	呼吸で動きをリードし流れる様な動きで行います。プラーナ(気)を体感し心身を調和します。

4. 2019年度予算（案）（2019年4月1日～2020年3月31日）：採決事項④

このほか、現時点では予定していない委託や助成事業を受ける可能性があります。

また、スポーツ庁2019年度運動部活動改革事業の委託費については、今後調整をすることから現時点では含めていません。

なお、スポーツ庁事業は、最終的には精算方式となるため収支結果に大きな影響を与えることはないものと考えます。

2019年予算		税抜	
科	目	金	額
I	経常収益		
1	受取会費		
	正会員会費収入	¥ 95,000	
	〃 入会金収入	¥ -	
	賛助会員（個人）	¥ 5,000	
	賛助会費（法人）	¥ 100,000	¥ 200,000
2	受取助成金等	¥ 842,000	
3	事業収益		
	サッカー事業	¥ 14,454,700	
	フィットネス事業	¥ 10,910,200	
	テニス事業	¥ 7,040,400	
	卓球事業	¥ 1,008,000	
	地域事業	¥ 1,554,015	¥ 34,967,315
4	その他収益		
	用具等販売他	¥ 775,850	
	割引分	¥ -720,000	¥ 55,850
	当期収入合計（A）		¥ 36,065,165
II	経常費用		
1	事業費		
	サッカー事業	¥ 8,739,593	
	フィットネス事業	¥ 9,732,958	
	テニス事業	¥ 5,320,779	
	卓球事業	¥ 538,961	
	地域事業	¥ 2,363,107	¥ 26,695,398
2	管理費		
	人件費	¥ 2,881,350	
	通信・運搬費	¥ 772,800	
	印刷・事務消耗品	¥ 614,000	
	施設	¥ 1,495,728	
	法定福利・手数料・減価償却他	¥ 2,000,840	¥ 7,764,718
3	予備費		
	当期支出合計（B）		¥ 34,460,116
	施設費積立		0
	当期収支差額（A）－（B）		¥ 1,605,049

2019予算前年決算比較

	金額 (税抜)		
	2019予算	2018決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 95,000	¥ 95,000	¥ -
" 入会金収入	¥ -		¥ -
賛助会員 (個人)	¥ 5,000		¥ 5,000
賛助会費 (法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 8,102	¥ -8,102
3 受取助成金等	¥ 842,000	¥ 100,000	¥ 742,000
			¥ -
4 事業収益			¥ -
サッカー事業	¥ 14,454,700	¥ 14,525,610	¥ -70,910
フィットネス事業	¥ 10,910,200	¥ 12,572,446	¥ -1,662,246
テニス事業	¥ 7,040,400	¥ 7,839,911	¥ -799,511
卓球事業	¥ 1,008,000	¥ 1,145,125	¥ -137,125
地域事業	¥ 1,554,015	¥ 3,398,778	¥ -1,844,763
5 その他収益			
用具販売	¥ 275,850	¥ 845,105	¥ -569,255
利息		¥ 27	¥ -27
雑収益	¥ 500,000	¥ 535,242	¥ -35,242
割引分	¥ -720,000	¥ -854,344	¥ 134,344
当期収入合計 (A)	¥ 36,065,165	¥ 40,311,002	¥ -4,245,837
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 8,739,593	¥ 10,047,183	¥ -1,307,590
フィットネス事業	¥ 9,732,958	¥ 10,793,705	¥ -1,060,747
テニス事業	¥ 5,320,779	¥ 6,120,480	¥ -799,701
卓球事業	¥ 538,961	¥ 539,300	¥ -339
地域事業	¥ 2,363,107	¥ 3,699,334	¥ -1,336,227
2 管理費			
人件費	¥ 2,881,350	¥ 2,736,096	¥ 145,255
通信・運搬費	¥ 772,800	¥ 723,709	¥ 49,091
印刷・事務消耗品	¥ 614,000	¥ 403,018	¥ 210,982
施設	¥ 1,495,728	¥ 2,331,467	¥ -835,739
その他	¥ 2,000,840	¥ 742,447	¥ 1,258,394
3 予備費			
当期支出合計 (B)	¥ 34,460,116	¥ 38,136,737	
施設積立金	¥ -		
当期収支差額 (A) - (B)	¥ 1,605,049	¥ 2,174,265	¥ -569,216

5. 定款変更：採決事項⑤

前年度の定款変更（電子メールによるみなし総会）にあたり、記載不足の指摘がありました。
第32条3として以下の文章を追記します。

（議事録）

第32条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員総数及び出席者数（書面表決者又は表決委任者がある場合にあつては、その数を付記すること。）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

3 前2項の規定に関わらず、正会員全員が書面若しくは電子メールにより同意の意思を表示したことにより、総会の議決があつたものとみなされた場合においては、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 総会の決議があつたものとみなされた事項の内容
- (2) 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称
- (3) 総会の議決があつたものとみなされた日
- (4) 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

6. 役員改選：採決事項⑥

【役員（案）】

■理事（任期 2019～2020 年）

- 1 小野崎研郎（サッカー 一般会員） / 理事長
- 2 塩野 潔（医師） / 副理事長
- 3 梶谷千恵子（テニス指導者） / 副理事長
- 4 小川 貴（事務局長） / 副理事長
- 5 遠山 茂（サッカー SS 広場指導者）
- 6 清水 恵二（サッカー 一般会員）
- 7 石井 亮二（サッカー 一般会員）
- 8 内村 久子（テニス指導者）
- 9 木村 曜子（テニス指導者）
- 10 金木 貴子（フィットネス指導者）
- 11 舟山 勝明（卓球指導者）
- 12 片倉 藍（クラブマネジャー）

監事

- 1 三戸 一嘉（前県体育協会副会長兼専務理事）
- 2 柴崎 栄一（弁護士）

【参考】

■正会員（全19名）

上記の理事12名 他以下7名（五十音順）

大橋正樹、佐藤常雄、田中隆昭、栃川正年、寺畑正英、中村高広、山野井裕子

■指導スタッフ

サッカー：高橋孝治、武井英夫、遠山茂

サッカー広場：松倉雅樹、青野友亮、水本連、荻野浩行、武島健二

のびのびスポーツ広場：千葉朋裕

スタジオ：金木貴子、岸桃子、柳澤舞、伴美紀恵、小川貴、長谷川和美、宮本明美
武鏈志保、篠原香魚子

太極拳：園原規文

シニア健康教室：森晋一郎、小川貴

ルディックウォーキング：小川貴

テニス：秋山宏子、一ノ瀬奈美、内村久子、大川みどり、梶谷千恵子、河合朋子、木村曜子、
鈴木三恵子、田中幸、三浦郁哉、三沢三郎、林正治、堀本知恵美、矢部憲道、谷中努

卓球：舟山勝明、斎藤駿介、阿部凌人、清水啓史

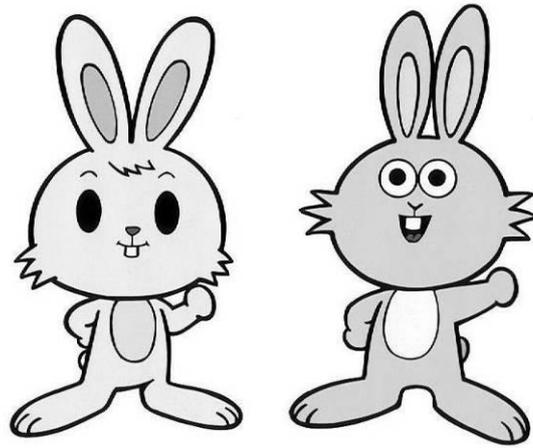
星空スポーツ広場：飯高一郎、若井悟（以上、バドミントン）、小野崎研郎（サッカー）

■事務局

事務局長：小川貴

クラブマネジャー：片倉藍

事務局員：小林美喜、小野崎さおり



2019. 6. 2

NPO法人 浦和スポーツクラブ
(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6
電話 048-887-7140
FAX 048-677-7598
e-mail info@urawasc.org
HP-URL <http://www.urawasc.org>